

## Game Report

開催場所：鹿屋体育大学

試合区分：第 25 回全九州大学バスケットボールリーグ戦

試合期日：2018 年 10 月 20 日(土)

試合時間：10：00～ CC：柿原 実 FU：山中 萌衣 SU：大山 早紀子

東海大学九州	● 5 8	13	—1st—	15	○ 6 1	福岡大学
		22	—2nd—	14		
		12	—3rd—	21		
		11	—4th—	11		

### 第 1 ピリオド

東海大# 9 豊田のインサイドプレイで試合開始。序盤、福岡大は# 5 1 中野のドライブと 3 P シュートで得点していく。対する東海大は、# 0 岩崎の 3 P シュートなどで応戦する。互いに堅い守りで両チームとも得点に結びつけることができない。終盤、福岡大はオフENSリバウンドでセカンドチャンスをものにし、13-15 の福岡大のリードで第 1 ピリオド終了。

### 第 2 ピリオド

東海大は、# 2 8 脇山のドライブ、# 0 岩崎の 3 P シュートから流れを掴みにかかる。一方、福岡大は果敢に攻めるも、得点できず苦しい時間が続く。開始 4 分でファウルが重み、東海大が有利なゲーム展開となり、リードを広げていく。流れを取り戻したい福岡大は、残り 4 : 23、タイムアウトを請求。タイムアウト明け、福岡大# 5 1 中野のインサイドプレイ、# 4 2 大槻の 3 P シュートで反撃するも、東海大# 6 山下の連続得点で点差が縮まらず、35-29 の東海大リードで前半を終える。

### 第 3 ピリオド

開始早々、福岡大# 4 2 大槻の 3 P シュートが決まる。序盤、福岡大は# 4 2 大槻の 3 P シュート、# 4 1 野口の力強いインサイドプレイでついに逆転する。対する東海大は、何とか取り返そうと# 6 山下、# 9 豊田を中心にオフENSを展開するも、福岡大の激しいディフェンスによって阻まれてしまう。相手の勢いを止めたい東海大は残り 3 : 18、タイムアウトを請求。タイムアウト後、東海大# 6 山下がシュートを決め、点差を縮めたが、47-50 の福岡大リードで第 3 ピリオド終了。

### 第 4 ピリオド

最終ピリオド、東海大は# 2 8 脇山のドライブ、# 0 岩崎のジャンプシュートで追い上げを図る。リードを守りたい福岡大は# 5 1 中野を起点にオフENSを展開する。中盤、福岡大# 4 1 野口のバスケットカウントに対し、東海大# 1 5 久保山のドライブで得点を重ねていき、一進一退の白熱した攻防を繰り広げる。終盤、両チームとも意地の守りで得点を許さない。何とか追いつきたい東海大は、3 P シュートを立て続けに狙うもリングに嫌われる。対する福岡大は# 5 1 中野が落ち着いてフリースローを決める。最後まで粘り強くディフェンスを続けた福岡大が 58-61 で勝利を収めた。